

# 佐伯警察署協議会

## 第3回会議の開催状況

### 第1 開催月日

令和5年12月22日（金）

### 第2 出席者

協議会 委員 9名

警察署 署長、副署長、総務課長、生安課長、交通課長、地域課長 6名

### 第3 議事の概要

#### 1 業務説明等

警察署から

- ・ 管内概況
- ・ 令和6年速度取締り指針

について説明がなされた。

#### 2 諮問事項についての取組状況等の説明

警察署から、諮問事項「高齢者の安全対策」に関し、

- ・ 警察署作成の特殊詐欺被害防止に関する映像の視聴
- ・ 歩行環境シミュレータの体験

を行い、取組状況等の説明がなされた。

#### 3 諮問事項に関する意見

##### (1) 特殊詐欺被害対策

ア 委員から「これだけ世間で騒がれ、各団体が被害防止活動をしているなか、特殊詐欺被害が無くならないのはなぜだろうと感じるが、今回警察署で作成されたような映像を活用して、あらゆる場面で目にする、耳にする機会を増やしていくしかないと思う。」旨の意見がなされた。

イ 委員から「犯人がATMの前でお金を振り込ませるとき、数字を金額で言わずに番号で指示するなど、騙される言い回しや手口を知ることができ、勉強になった。」旨の意見がなされた。

ウ 委員から「以前、自分が特殊詐欺被害の当事者になりかけたことがあり、途中まで騙されていたが、お金を騙し取られることはなかった。今回の映像を視聴して、当時の状況とよく似た内容だと思った。当時の私がこの映像を見ていれば、途中まで騙されることもなかったと思う。とても良い内容だと思う。」旨の意見がなされた。

エ 委員から「毎日のように特殊詐欺に気をつけましょうと耳にするが、実際にどんな風に騙されているのか知らなかった。寸劇の内容の映像となっているので、犯人と騙される側のやりとりを具体的に知れて、とても勉強になった。」旨の意見がなされた。

##### (2) 交通事故防止対策

ア 委員から「歩行環境シミュレータを体験し、誰かがしているのを見るだけでなく、自分も体験してみると難しさを体感でき印象が残る。改めて体験型の取組みが良いと感じた。」旨の意見がなされた。

イ 委員から「シミュレータの体験は、高齢者だけではなく、学校などでもどんどん実施して、若いうちから歩行者の立場目線で考えられるドライバー育成が必要なのではと感じた。」旨の意見がなされた。

ウ 委員から「このような取組みは、色々な場所で、繰り返し行うことが次の課題だと思う。私自身もこういう機会がないと体験できなかったもので、市民の方にもっと体験できる場を設ける努力をして欲しい。」旨の意見がなされた。

エ 委員から「色々な地区で新しいコミュニティを作ろうと動き出している。免許返納に関しても、行政機関と一緒に連携してやって欲しいと感じた。」旨の意見がなされた。